

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和05年04月04日

計画の名称	飯館村宅地耐震化推進事業（防災・安全）												
計画の期間	令和04年度～令和04年度（1年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	飯館村												
計画の目標	大地震時における滑動崩落による宅地の被害を軽減するため、大規模盛土造成地の安全性把握調査を実施する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	2	A	2	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画的成果目標（定量的指標）  定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R4当初		R4末
1	第2次スクリーニング計画の作成 大規模盛土造成地について、第2次スクリーニング計画を作成・公表することで、村民への周知を図り関心を高める。 計算式：（広報地区数） / （対象地区数）	0箇所	箇所	5箇所

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
												R04	R05	R06	R07	R08					
一体的に実施することにより期待される効果																					
備考																					
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	飯館村	直接	飯館村	-	-	飯館村宅地耐震化推進事業(防災・安全)	第2次スクリーニング計画の作成	飯館村						2	1/2	未策定		
												小計						2			
												合計						2			

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
社会資本総合整備計画の事後評価として飯館村で実施	令和5年4月
	公表の方法
	飯館村のホームページで公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	第1次スクリーニングにより明らかになった大規模盛土造成地について、対象地の変動予測調査を実施し、第2次スクリーニング計画を公表して住民へ情報を提供することにより、地震等による災害の未然防止や被害の軽減に寄与する。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	5箇所
	最終実績値	5箇所